

# 宇都宮市上河内中

## スマホ どう向き合う?

### ザ・座談会

life  
くらし

□39□

県内の中学生が本音を語り合つ「ザ・座談会」。今回は、宇都宮市上河内中3年の福田紘己さん(左)、上鈴木白菜さん(右)、2年生の山本脩太さんの4人が、スマートフォン(スマホ)との向き合い方について活発に意見を交わした。

(司会・構成 小林睦美)  
—県教委の調査によると、中学2年生のスマホ使用率は6割を超えていま

す。上鈴木 クラスの3分の2は持っているよね。

福田 自分はゲームがやりたくて買った。小野 友達とすぐつながれるから便利だし。山本 周りが持ち始めてきたので僕も欲しいな。

小野 お風呂で30分。

上鈴木 ライラしちゃう。  
山本 1日30分しか触っていないのに、依存にならないなんて。

小野 (必要、どうなずく)  
—担当の先生は「必要な

こと。LINEの会話がある。学校では

Eとインスタグラムが気にかかる。重要なこと、書いてないかなって。

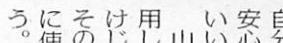
小野 「そもそも中学生にスマホは必要?



山本脩太さん



上鈴木白菜さん



福田紘己さん

## 最低限自分でルールを



福田紘己さん



小野郁弥さん

### 縛られ過ぎは意味ない

いる人もお互いに気ます

方が気軽に送れて安心。

小野 電話は、誰が出た

のか声で判断できない。そ

れに、LINEは、LINE

NEとゲーブルで十分。

上鈴木 アプリの数を減らすとか。50個くらい入れてる人いるじゃない。LINE

はいじらない。

上鈴木 使う際のル

ー自分で勉強しなきゃという気持ちになれば、

スマホはいじらない。

上鈴木 親が決めたル

ーなら逆にやらなくなりそう。自分で決めていいから

ら。自立っていうのがな。

上鈴木 自分で最低限決めて、親も

安心できるルールにしたらいいんじゃないかな。

上鈴木 親は、僕たちを信

用してスマホを持たせるわけじゃないですか。だから、その思いに応えられるよう

に使わない駄目だと思



上鈴木 でも、時間は決めた方がいいと思う。生活習慣がおかしくなりそう。

上鈴木 アプリの数を減らすとか。50個くらい入れてる人いるじゃない。LINE

NEとゲーブルで十分。

上鈴木 親が決めたル

ーなら逆にやらなくなりそう。自分で決めていいから

ら。自立っていうのがな。

上鈴木 親が決めたル

ーなら逆にやらなくなり

そう。自分で決めていいか

ら。自立っていうのがな